

## 卒業証書に使う和紙を手すき



市内の小学6年生は、卒業証書に使う和紙を自分の手でできます。十倉名畑町の黒谷和紙工芸の里で12月17日と19日、中筋小学校の児童が、紙すきを体験。「す桁<sup>け</sup>」を持ち上げ「重た!」と言ったり、「頑張れー!」と互いに声を掛け合ったりしながら、1人2枚の和紙に仕上げました。



## 会場彩る葉ボタン

12月12日から14日まで、市シルバー人材センター主催の「第33回市民葉ボタン展」が、あやべ・日東精工アリーナ（市民センター、西町三丁目）で開催されました。愛好家32人と3団体が「一般の部」「踊りの部」「創作の部」の3部門に計131点を出品。丹精込めて育てた葉ボタンが会場を彩り、来場者を楽しませました。

## お正月のミニ飾りを制作

里町の天文館は、「お正月のミニ飾り」工作を12月27日と28日に開催しました。参加した親子連れらは、ワラや竹などでミニサイズのしめ縄飾りと門松を制作。「本格的な正月飾りを作るのは初めて。難しかったけど楽しかった」「家の玄関に飾りたい」と、一足早い正月の雰囲気を楽しみました。



## 山家城址周辺史跡調査の重要な成果を報告

市教育委員会は12月11日、山家城址周辺史跡調査事業の成果報告を山家陣屋跡（広瀬町）の現地で実施。大手門付近（肥後坂）で石垣や柱穴が見つかったことを地元関係者に説明しました。本事業は国道拡幅工事に伴い、平成30年度から発掘と古文書による調査を並行して行っているもの。今回の発掘調査では、石垣や柱穴に加え、東堀で堀に付随する土塁構造も判明し、かつての山家陣屋の姿を考察する上で重要な成果が得られました。今後も調査を継続し、山家城址周辺史跡の国史跡指定を目指します。



## おくやみ手続きをワンストップ化



市は12月22日、市役所本庁舎1階に「おくやみ窓口」を新設しました。遺族が死亡の届け出をした後、必要な手続きを原則として1カ所で完了できるようにサポートします。窓口は、平日午前10時から午後2時からの1日2枠。利用するには予約が必要で、来庁希望日の4開庁日前までに、電話か市民・国保課の窓口で申し込んでください（月曜日に予約した場合、最短で同じ週の金曜日に利用可能）。

## 「話の聴き方講座」でゲートキーパーを養成

市は12月18日、あやべ・日東精工アリーナ（市民センター、西町三丁目）で「話の聴き方講座」を開催しました。本講座は、自殺防止対策の一環として、悩みを抱える人に気づき、適切な支援につなぐ「ゲートキーパー」を養成することを目的に毎年実施しています。参加者は、悩みを打ち明けられた際の早すぎるアドバイスや安易な励まし、価値観の押し付けが相談しづらさにつながることを共有。ワークショップやロールプレイングを通じて、相手の気持ちに寄り添った関わり方や、傾聴の大切さを学びました。







# 市民に聞く 新年の抱負

明けましておめでとうございます。今回の情報すくらんぶるは、<sup>うま</sup>午年に生まれた年男・年女の皆さんの新年の抱負をお届けします。



こたろう  
塩見心汰朗 さん(西方町)  
2014(平成26)年生まれ

サッカーと  
漢字を頑張る



新川範子 さん(高槻町)  
1954(昭和29)年生まれ

置かれている今に  
感謝し、身の丈に  
沿った活動を



山城睦子 さん(黒谷町)  
1966(昭和41)年生まれ

毎月1冊  
本を読む



ゆう  
梅垣侑歩 さん(栗町)  
2014(平成26)年生まれ

何事も全力で  
チャレンジする!

お客様に寄り  
添える整備士  
になる



大島 平 さん(淵垣町)  
2002(平成14)年生まれ

健康で  
米作りしたい



ただよし  
杉本 賢 さん(故屋岡町)  
1942(昭和17)年生まれ

子どもが産まれるので、  
働いて働いて働いて  
働いてまいります



心を穏やかに!

バイク貯金  
するぞ!



前田隆太郎 さん(有岡町)  
1978(昭和53)年生まれ

白波瀬なつみ さん(上野町)  
1990(平成2)年生まれ

浅沼まどか さん(味方町)  
1990(平成2)年生まれ



丹馬ライディング・クラブ  
ブレドーン

綾部  
ふれあい牧場  
にいるよ

農作業して  
健康に過ごす



佐々木よし子 さん(和木町)  
1930(昭和5)年生まれ

何事もウマくいく1年になりますように